

数値目標等の進捗状況〔令和5年3月時点〕

基本計画に掲げる具体的施策については、数値目標及び男女共同参画社会の進み具合を表わすモニタリング指標を設定し、定期的に調査・把握することとしています。

柱 I あらゆる分野の方針決定過程への女性の参画拡大

数値目標

柱	No.	項目	数値		
			当初 (平成 30 年度)	現状	目標 (令和 5 年度)
I	1	市役所における女性役職者（係長以上）比率（消防職員、教職員を除く）	17.6%	22.6% (令和 4 年 4 月)	23%
	2	市役所における女性管理職（課長級以上）比率（消防職員、教職員を除く）	13.6%	<u>16.6%</u> (令和 4 年 4 月)	15%
	3	市立学校等における管理職に占める女性の比率（校長、副校長、教頭、園長）	19.4%	24.9% (令和 4 年 4 月)	25%
	4	市付属機関等における女性の比率 (市付属機関等には市政運営上の会合を含む)	53.0%	<u>52.7%</u> (令和 4 年 6 月)	※1 50%以上

※1 付属機関等ごとに男女比率の均等を目指し、全体で 50%以上を目指す。

モニタリング指標

柱	No.	項目	数値	
			当初 (平成 30 年度)	現状
I	5	自治会における女性の比率	① 14.3%	① 14.3%
		① 区自治総連合会長	② 5.3%	② 0.0%
		② 区自治総連合副会長	③ 4.9%	③ 4.9%
③ 自治区会長		④ 12.9%	④ <u>14.1%</u>	
④ 自治区副会長		⑤ 16.6%	⑤ <u>17.8%</u>	
		⑤ 町内会長		(令和 4 年 9 月)
	6	校区まちづくり協議会会長における女性の比率	2.9%	<u>6.5%</u> (令和 4 年 9 月)
	7	市立小・中・特別支援学校の P T A 会長における女性の比率	15.0%	15.0% (令和 4 年 9 月)

柱Ⅱ 女性が活躍しやすい経済社会の実現

数値目標

柱	No.	項目	数値		
			当初	現状	目標 (令和5年度)
Ⅱ	8	25～44歳の女性就業率	70% (平成27年)	<u>75.5%</u> (令和2年)	73%
	9	イクボス同盟加盟企業数	108社 (平成30年12月)	284社 (令和5年1月)	300社

モニタリング指標

柱	No.	項目	数値	
			当初	現状
Ⅱ	10	事業所の管理職（課長相当職以上）に占める女性の割合	11.2% (平成26年度)	<u>14.2%</u> ※1 (令和2年度)
	11	雇用形態（①正社員②パート・臨時雇）における男女別割合	(女性) ①49.4% ②50.4% (男性) ①74.0% ②24.9% (平成31年1月)	(女性) ① <u>56.0%</u> ②43.6% (男性) ①77.5% ②20.8% (令和4年1月)
	12	職場での男女平等達成感	17.8% (平成29年度)	<u>21.2%</u> (令和4年度)

※1 調査対象変更あり（平成26年度：30人以上の事業所→令和2年度：50人以上の事業所）

柱Ⅲ 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

数値目標

柱	No.	項目	数値		
			当初	現状	目標 (令和5年度)
Ⅲ	13	市役所における時間外勤務削減率	10.4%減 ※平成26年度比 (平成30年度)	全体：13.6%増 ｺｲ除く：4.0%減 ※平成30年度比 (令和3年度)	10%以上減 ※平成30年度比
	14	市役所における男性職員の 育児休業取得率	14.8% (平成30年3月)	60.3% (令和3年度)	30%
	15	多様な保育の実施箇所数 ①延長保育（夜間保育所を含む） ②休日保育 ③病児保育	①154箇所 ② 7箇所 ③ 12箇所 (平成30年度)	①137箇所 ②7箇所 ③13カ所 (令和3年度)	①令和元年度 同水準 ② 7箇所 ③ 14箇所 (令和6年度)

モニタリング指標

柱	No.	項目	数値	
			当初 (平成30年度)	現状
Ⅲ	16	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス） という言葉の認知度	68.4% (平成29年度)	<u>76.8%</u> (令和4年度)
	17	市内企業等における社員の育児休業取得率	男性：1.2% 女性：87.1% (平成26年度)	※2 男性： <u>12.6%</u> 女性：93.4% (令和2年度)
	18	市内企業等における週労働時間 60 時間以上の 雇用者の割合 (年間就業日数 200 日以上の雇用者)	9.2% (平成29年度)	—
	19	6 歳未満の子どもを持つ男性の育児・家事関連 時間	育児 1 時間 45 分 家事 45 分 (平成29年度)	育児 2 時間 12 分 家事 1 時間 22 分 (令和4年度)
	20	多様な保育の受入児童数 ①延長保育 ②夜間保育 ③休日保育 ④病児保育	①16,119人 ② 572人 ③ 1,872人 ④ 8,907人 (平成30年度)	①10,155人 ② 542人 ③ 1,739人 ④ 5,908人 (令和3年度)

※2 調査対象変更あり（平成26年度：30人以上の事業所→令和2年度：50人以上の事業所）

柱Ⅳ 男女共同参画意識が浸透した社会の実現

数値目標

柱	No.	項目	数値		
			当初 (平成 30 年度)	現状	目標 (令和 5 年度)
Ⅳ	2 1	男女共同参画社会という言葉の認知度	69.7% (平成 29 年度)	78.4% (令和 4 年度)	80%

モニタリング指標

柱	No.	項目	数値	
			当初 (平成 30 年度)	現状
Ⅳ	2 2	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について肯定・否定の割合	(肯定) 26.7% (否定) 68.1% (平成 29 年度)	(肯定) 17.0% (否定) <u>77.8%</u> (令和 4 年度)
	2 3	女性が職業を持つことについての割合 ①ずっと継続した方がよい ②子どもができたら中断した方がよい ③子どもができたら退職した方がよい	① 37.5% ② 51.5% ③ 3.6% (平成 29 年度)	<u>①51.9%</u> ②35.7% ③ 1.6% (令和 4 年度)
	2 4	社会全体における男女平等達成感	10.6% (平成 29 年度)	10.7% (令和 4 年度)

柱Ⅴ 女性に対する暴力の根絶など安心な生活の推進

数値目標

柱	No.	項目	数値		
			当初 (平成30年度)	現状	目標 (令和5年度)
V	25	夫婦間における「①平手で打つ」 「②殴るふりをしておどす」について 暴力と認識する人の割合	① 71.1% ② 68.3% (平成29年度)	①76.8% ②78.5% (令和4年度)	① 80% ② 80%

モニタリング指標

柱	No.	項目	数値	
			当初 (平成30年度)	現状
V	26	配偶者からの暴力の相談窓口の周知度 ①配偶者暴力相談支援センター ②各区子ども・家庭相談コーナー ③男女共同参画センター・ムーブ	① 9.4% ②27.1% ③14.9% (平成29年度)	① 8.5% ②27.7% ③14.1% (令和4年度)
	27	配偶者等からの暴力被害経験の割合 ①身体的暴力 ②精神的暴力 ③性的暴力 ④経済的暴力	(女性) ① 22.2% ② 39.1% ③ 12.2% ④ 6.0% (男性) ① 11.4% ② 20.8% ③ 2.1% ④ 1.0% (平成29年度)	(女性) ①19.9% ②38.8% ③12.6% ④ 7.1% (男性) ①12.5% ②21.0% ③ 1.3% ④ 0.8% (令和4年度)
	28	10代の人工妊娠中絶率 (15～19歳の女性人口千人対)	11.5‰ (平成28年)	7.0‰ (令和2年)
	29	生活習慣病予防のための特定健診受診率 (北九州市国民健康保険加入者)	36.1% (平成29年度)	33.5% (令和2年度)